

2018年12月14日

## グリーン物流パートナーシップ会議「国土交通大臣表彰」を共同受賞 ～異業種3社による往復共同幹線輸送の実施が環境負荷を低減し、持続可能な物流体系を構築～

ライオン株式会社（代表取締役社長・濱 逸夫、以下ライオン）は、キューピー株式会社（代表取締役社長執行役員・長南 収、以下キューピー）、日本パレットレンタル株式会社（代表取締役社長・加納 尚美、以下JPR）ほか3社<sup>※1</sup>とともに、2018年12月11日に開催された「平成30年度グリーン物流パートナーシップ会議優良事業者表彰<sup>※2</sup>」において、「国土交通大臣表彰」を受賞いたしました。

※<sup>1</sup> ライオン流通サービス株式会社、株式会社キューソー流通システム、関光汽船株式会社

※<sup>2</sup> グリーン物流パートナーシップ会議優良事業者表彰：

経済産業省・国土交通省等が物流分野における環境負荷低減、物流の生産性向上等、持続可能な物流体系の構築に関し、特に顕著な功績のあった事業者に対して表彰するもの。

### ■表彰対象と受賞の事由

表彰の対象となったのは、ライオン・キューピー・JPRが2018年8月から異業種3社で実施している往復共同幹線輸送です。これは3社が業界業種を越えて協力することで、99%超の実車率、車両の有効活用、船舶へのモーダルシフト等を実現し、CO<sub>2</sub>排出量の低減につなげる取組みです。

今回の受賞は、日用品、食料品及び空パレット輸送について、荷主3社が物流関係3社と連携し、出荷量や出荷日の調整、トレーラーの固定的な運用等を通じ、実車率99.5%とほぼ全区間での実車輸送を伴う形で、異業種3社による往復での海運モーダルシフトを実施し、環境負荷低減及び省労働力化等を実現し、効率的で持続可能な物流体系を構築するなど、物流生産性の向上に多大な貢献をしたことが評価されたものです。

### ■今後の展開

今後も業種業界に関らず、パートナーとなりうる企業と積極的に取組みを広げることにより、効率的かつ持続可能な物流体系の構築を進めてまいります。

以上



表彰式の様子

(左:石井国土交通大臣 右:角井取締役)

<ご参考>共同幹線輸送の取組み内容については関連リリースにてご確認ください。

関連リリース：

「ライオン株式会社・キューピー株式会社・日本パレットレンタル株式会社異業種3社による共同幹線輸送を開始」

URL<[https://lion-corp.s3.amazonaws.com/uploads/tmg\\_block\\_page\\_image/file/6251/20180822.pdf](https://lion-corp.s3.amazonaws.com/uploads/tmg_block_page_image/file/6251/20180822.pdf)>

お問い合わせ窓口

報道関係の方

コーポレートコミュニケーションセンター

TEL：03-3621-6661